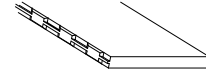
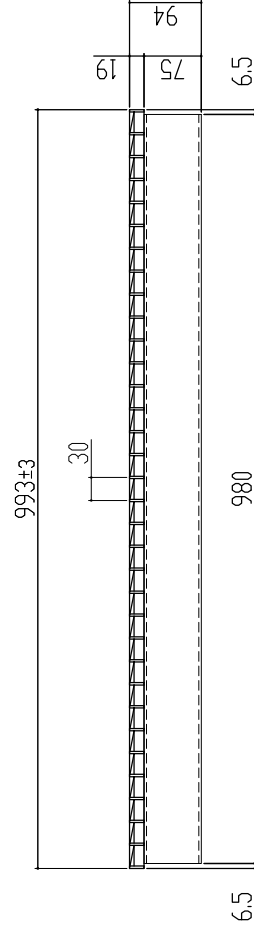
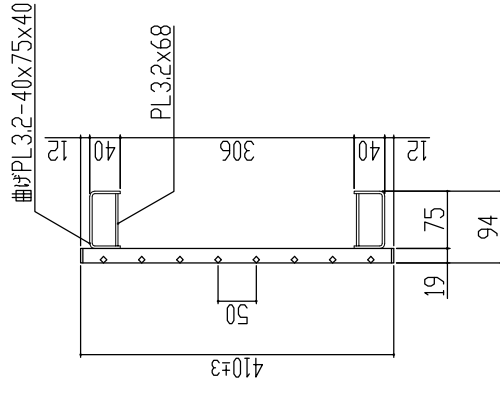


⇄ 車輛進行方向 (側溝) ⇄



本体重量 19.9kg

主部材詳細図 表面処理 本体は溶融亜鉛メッキ仕上げ (JIS H8641)

訂正年月日 標準製作図面 訂正年月日 訂正者 訂正事項 訂正年月日 訂正者 訂正事項 訂正年月日 訂正者 訂正事項	検印 (山口)	製図 (松本)	図名 かさ上げJIS道路側溝用(スチール)グレーチング 溝幅300用 並目ノズリップ 歩道用	図番 NJK95-193N-3	図番 MKG-N-227-2
	承認印 (平元)	承認印 (平元)	材質 SS400		
	数量 1	縮尺 1/1	名称 NJK95-193N-3	名称 MKG-N-227-2	
	数量 1	縮尺 1/1	名称 NJK95-193N-3	名称 MKG-N-227-2	

株式会社 マキテック  
MK駐輪事業部

表面処理 本体は溶融亜鉛メッキ仕上げ (JIS H8641)

# グレーチング強度計算書



仕様	品名	NJK95-193N-3
	製品寸法	410x993x19+75
	主部材	FB - 3 × 19

設計条件	支点間距離	L= 306	許容たわみ量	$\delta b = L/500 = 0.612$
	主部材ピッチ	O= 30 mm	ヤング係数	E = 2100000 N/mm <sup>2</sup>
	断面二次モーメント	I= 0.171 cm <sup>4</sup> = 1714.75 mm <sup>4</sup>		

強度計算	3	1. ベアリングバー1本当たりの単位荷重: $\omega$ (N/mm)を求める。 $\omega = \text{設計強度} \times \text{ピッチ}$ より $\omega = 0.005 \times 30$ $\omega = 0.15$ (N/mm)
		2. ベアリングバーの最大たわみ: $\delta$ (mm)を求める。 $\delta = 5 \times \omega \times L^4 / 384 \times E \times I$ より $\delta = 5 \times 0.15 \times 8767700496 / 384 \times 2100000 \times 1714.75$ $\delta = 0.004755$ (N·mm) $\leq 0.61$ (許容たわみ量)

4 総括	上記の計算式により、1項目の仕様で、 2項目の設計条件に対し十分な強度を保持致します。
---------	--